

「2025卒業生の意識調査」集計結果レポート

「2025卒業生の意識調査」集計結果のレポートを公開します。本学では、毎年卒業年次生を対象に、学習成果、学習環境などについてのアンケートを実施しています。みなさんの学生生活をより一層充実したものとするため、先輩である卒業生の調査結果を参考にいただければ幸いです。気になった点などありましたら、IR室（クリスタルホール4階教育支援課内）までご連絡ください。

◆調査の概要

- (1) 調査対象 2024年度 卒業生（学部第32回卒業生及び短大第59回卒業生）全員
- (2) 調査期間及び方法
2025年2月14日（金）～3月31日（月）に、Webアンケートで回答を取得
- (3) 回答率 大学64.4%（409/635）
短大67.7%（86/127）

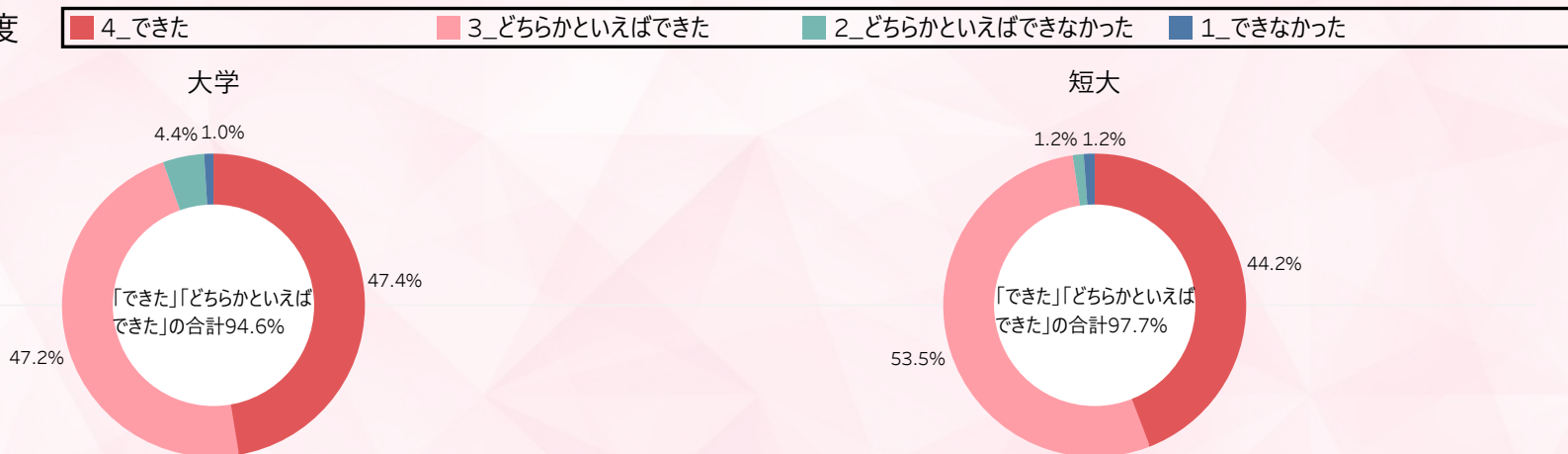
◆目次

- 1. 学生生活を振り返って
- 2. 4年次（短大は2年次または3年次）1年間の1日の平均学習時間_1/2
- 3. 4年次（短大は2年次または3年次）1年間の1日の平均学習時間_2/2
- 4. 学生生活において習得した能力や知識
- 5. キャリア（進路）に関する意識
- 6. 学内施設の満足度
- 7. ボランティア活動
- 8. 図書館の利用頻度、読書量

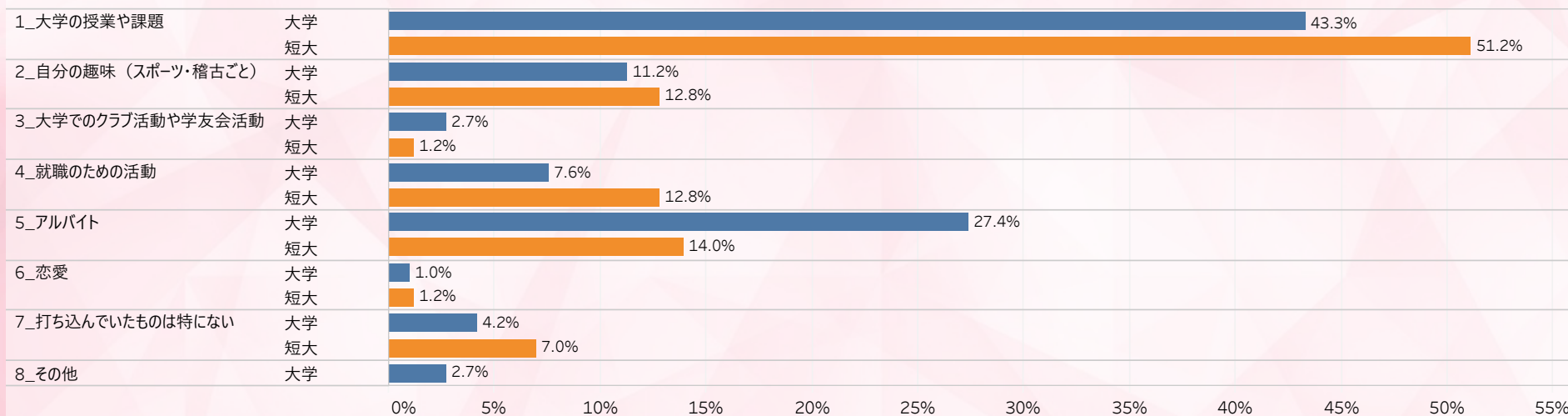


1. 学生生活を振り返って

入学時の目的達成度



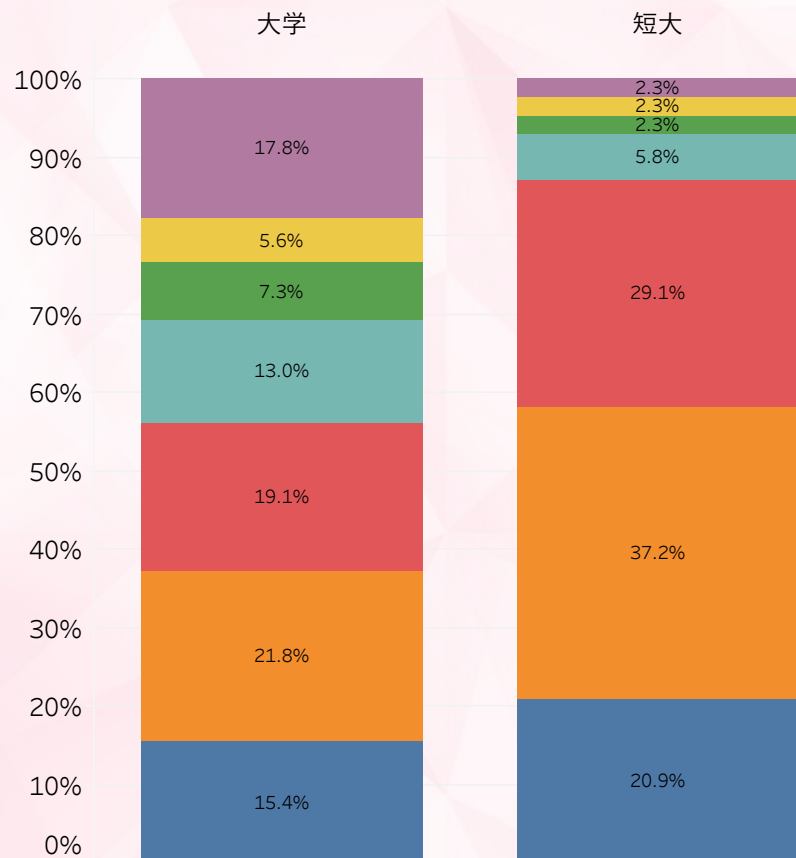
学生生活の中で一番打ち込んだこと



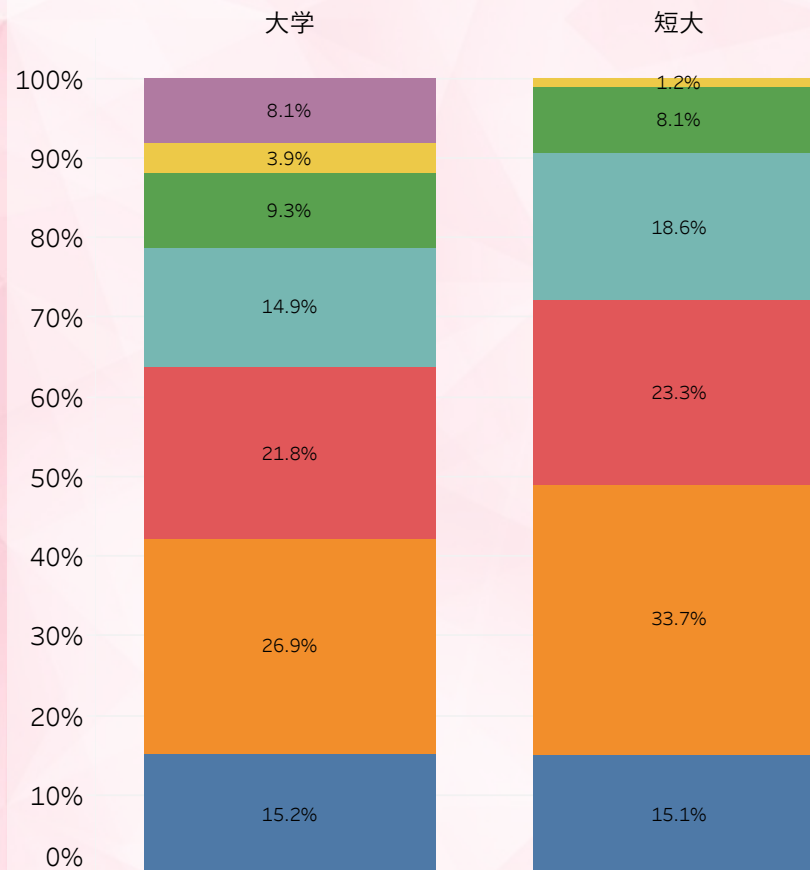
「入学時の目的達成度」は、大学で94.6%、短大で97.7%となっている。「学生生活の中で一番打ち込んだこと」は、大学・短大とも「大学の授業や課題」が圧倒的にトップで、2位は大学・短大とも「アルバイト」になっている。3位は大学が「自分の趣味（スポーツ・稽古ごと）」、短大が「自分の趣味（スポーツ・稽古ごと）」、「就職のための活動」の2つで同率となっている。

2. 4年次（短大は2年次または3年次）1年間の1日の平均学習時間_1/2

①授業時間外での学習時間 ※授業関連学習（課題作成、予習・復習、実技等の自己練習、グループ学習）＋自主的学習のすべての時間



②課題作成の時間



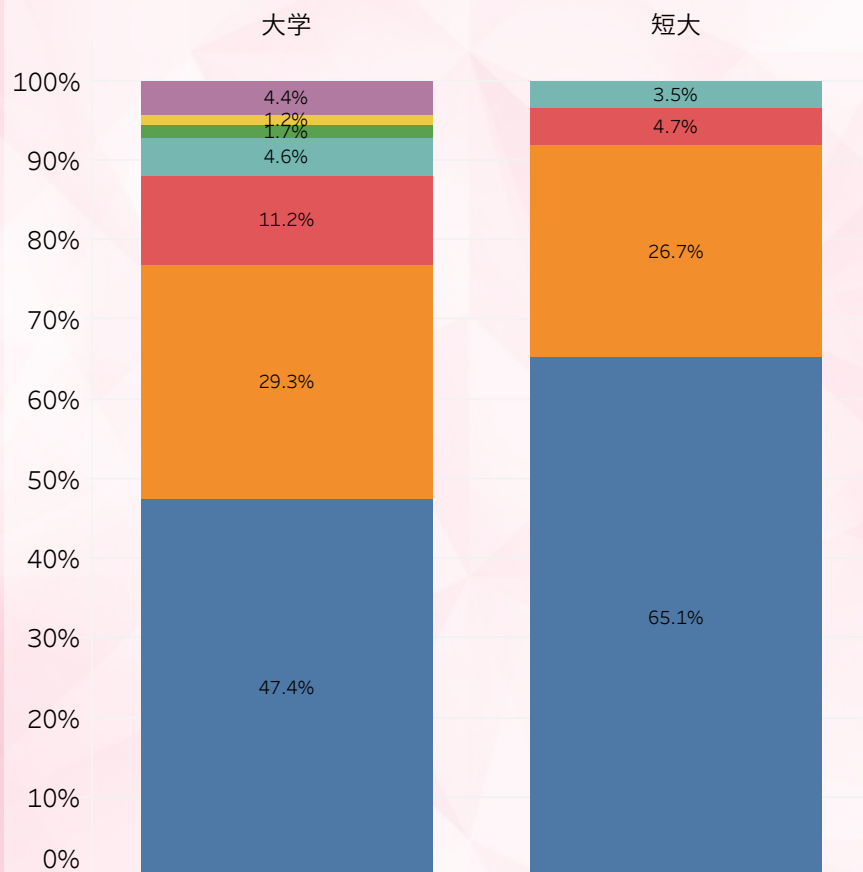
1_30分未満 2_30分～1時間未満 3_1時間～1時間30分未満 4_1時間30分～2時間未満 5_2時間～2時間30分未満 6_2時間30分～3時間未満 7_3時間以上

①については、「1時間30分以上」の割合が大学では43.7%、短大では12.7%となっている。そのうち、「3時間以上」の割合は大学では17.8%、短大では2.3%である。

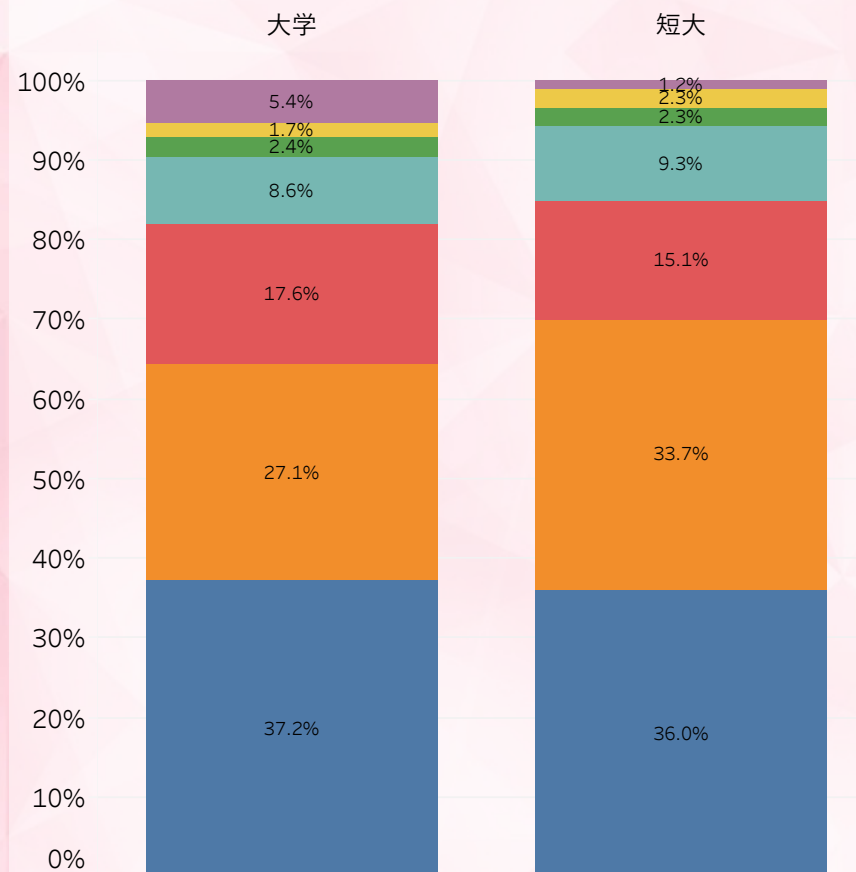
②については、大学・短大とも「30分～1時間30分未満」の割合が高く、大学では48.7%、短大では57.0%である。

3. 4年次（短大は2年次または3年次）1年間の1日の平均学習時間_2/2

③予習・復習の時間



④実技等の自己練習時間

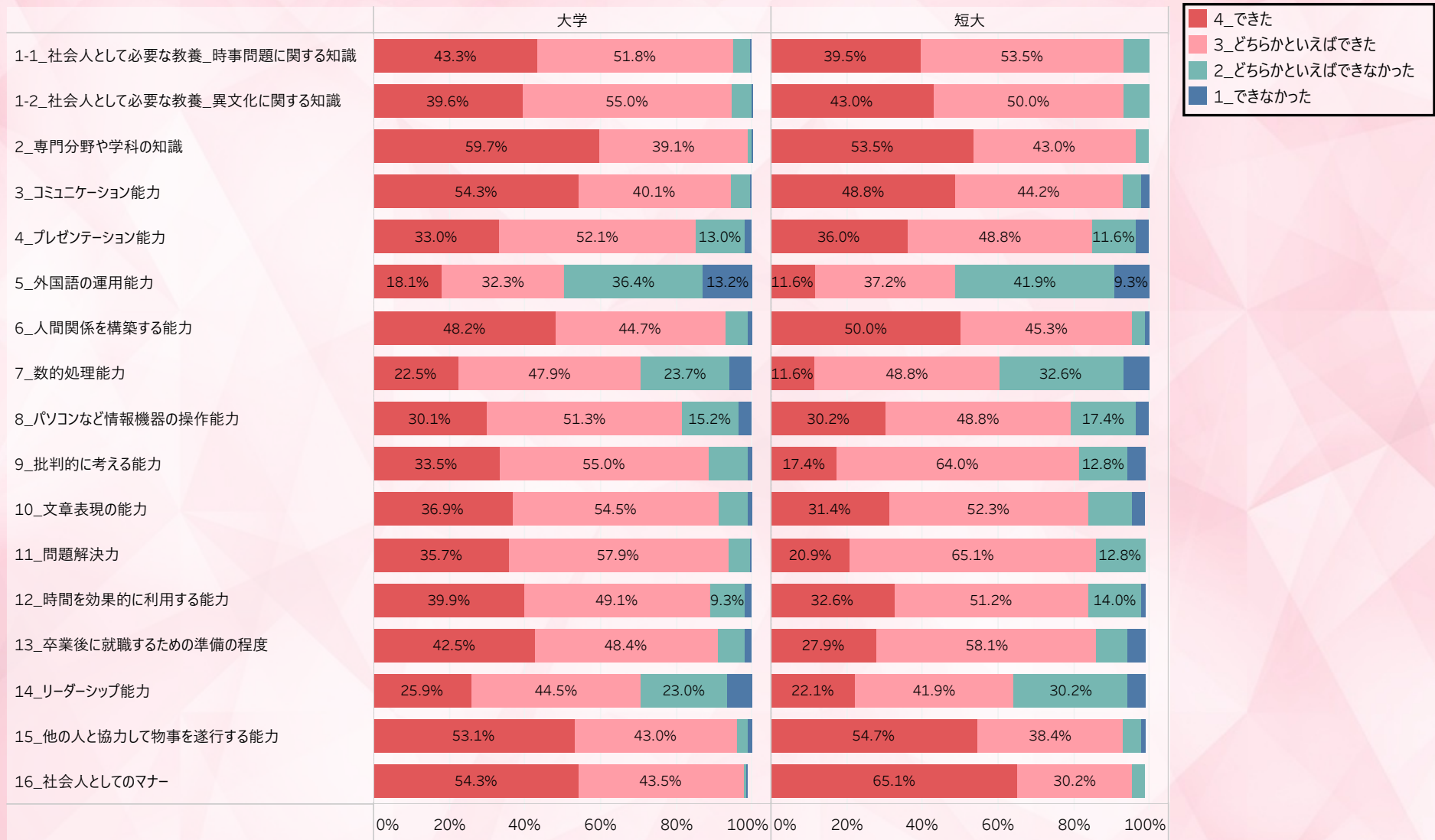


■ 1_30分未満 ■ 3_1時間～1時間30分未満 ■ 5_2時間～2時間30分未満 ■ 7_3時間以上
 ■ 2_30分～1時間未満 ■ 4_1時間30分～2時間未満 ■ 6_2時間30分～3時間未満

③については、大学、短大とも「1時間未満」の割合が高く、大学では76.7%、短大では91.8%となっている。「3時間以上」の割合は、大学では4.4%、短大では0%である。

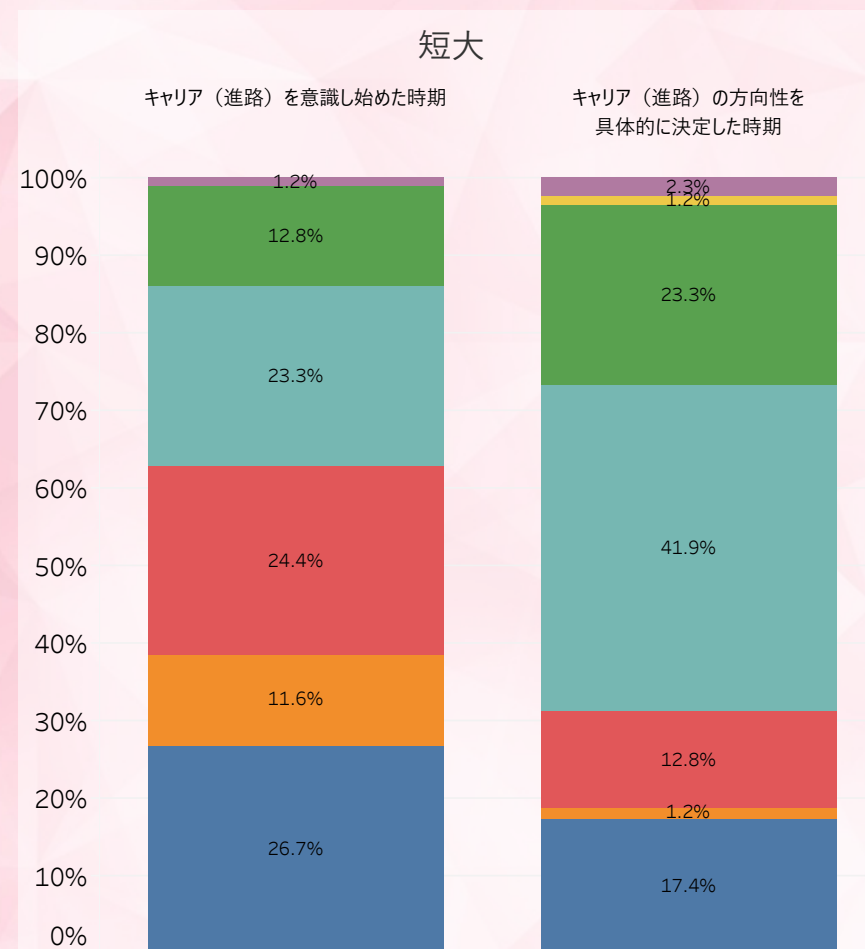
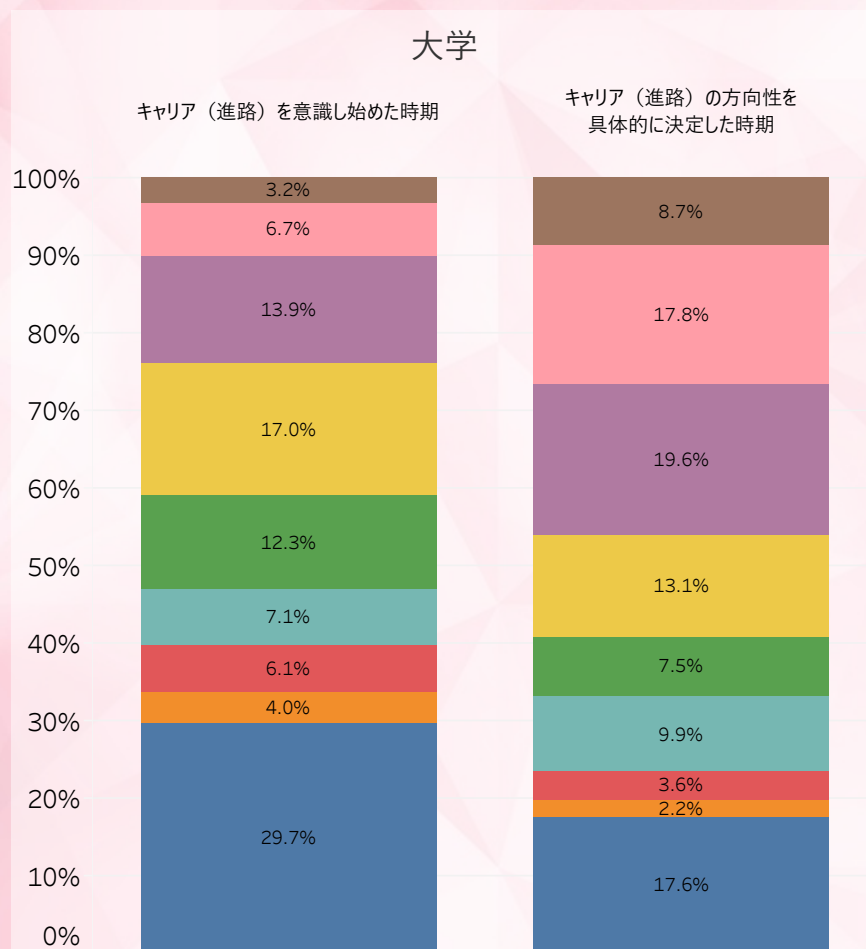
④についても、大学、短大とも「1時間未満」の割合が高く、大学では54.3%、短大では69.7%である。「3時間以上」の割合は、大学では5.4%、短大では1.2%である。

4. 学生生活において習得した能力や知識



「学生生活において習得した能力や知識」について、「できた」「どちらかといえばできた」の合計を見ると、大学・短大とも「専門分野や学科の知識」がトップで、「社会人としてのマナー」が2位となっている。3位以下は、大学は「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「人間関係を構築する能力」、「時事問題に関する知識」の順、短大は「人間関係を構築する能力」、「コミュニケーション能力」、「異文化に関する知識」の順となっている。一方、「どちらかといえばできなかった」「できなかった」の合計を見ると、大学・短大とも「外国語の運用能力」、「数的処理能力」、「リーダーシップ能力」が高くなっている。

5. キャリア（進路）に関する意識



- 1_本学への入学前から
- 2_1年次春学期
- 3_1年次秋学期
- 4_2年次春学期
- 5_2年次秋学期
- 6_3年次春学期
- 7_3年次秋学期
- 8_4年次春学期
- 9_4年次秋学期

大学では、「キャリア（進路）を意識し始めた時期」は「本学への入学前から」、「3年次春学期」、「3年次秋学期」の順に高く、「キャリア（進路）を具体的に決定した時期」は「3年次秋学期」、「4年次春学期」の順に高くなっている。短大では、「キャリア（進路）を意識し始めた時期」は「本学への入学前から」、「1年次秋学期」、「2年次春学期」の順に高く、「キャリア（進路）を具体的に決定した時期」は「2年次春学期」、「2年次秋学期」の順に高い。

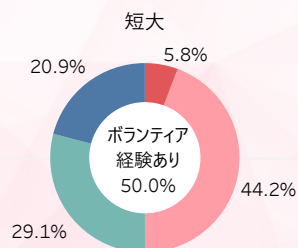
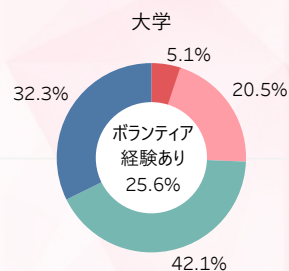
6. 学内施設の満足度



学内施設の満足度について、大学・短大とも「満足」「どちらかといえば満足」の合計が80%を超えているのは、「図書館」、「自習室（1号館5階）」となっている。一方、「不満」「どちらかといえば不満」の合計について、「空調」は大学で49.1%、短大で35.3%、「学食」は大学で21.0%、短大で8.9%と、大学・短大で10ポイント以上の差がある。

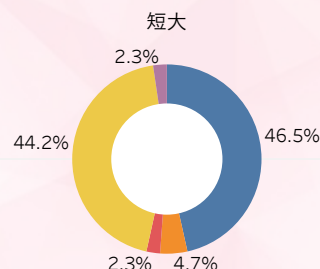
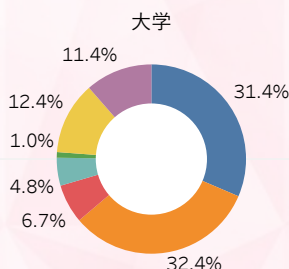
7. ボランティア活動

ボランティア活動の経験



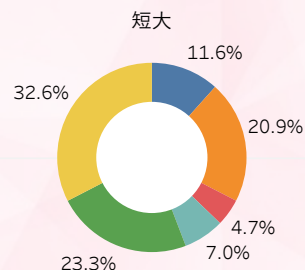
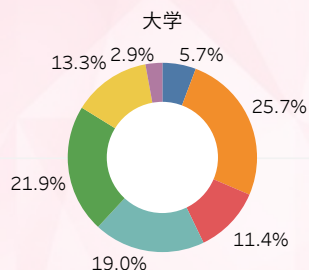
- 1_定期的に活動していた
- 2_不定期に（時々）活動していた
- 3_活動したいがチャンス、時間的余裕がなかった
- 4_ボランティア活動には関心がなかった

どのようなボランティア活動をしたか



- 1_子ども支援（幼児・児童支援）
- 2_学校教育活動支援（小学校・特別支援学校等）
- 3_障がい児・者支援
- 4_高齢者支援
- 5_環境保護活動
- 6_地域活動
- 7_その他

ボランティア活動に参加した理由

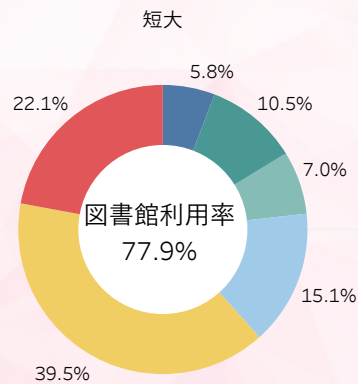
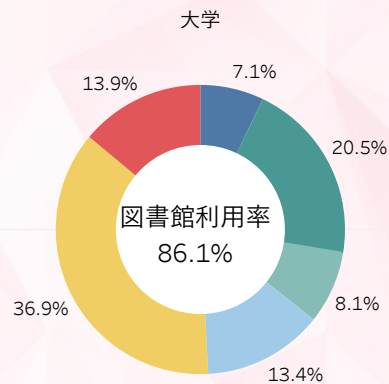


- 1_社会貢献をしたい
- 2_自己の成長に役立てたい
- 3_友人に誘われて
- 4_就職に役立てるため
- 5_活動内容に興味があったから
- 6_授業・ゼミの一環として
- 7_その他

「ボランティア活動の経験」は大学で25.6%、短大で50.0%となっているが、「活動したいがチャンス、時間的余裕がなかった」が大学で42.1%、短大で29.1%となっており、活動自体へのニーズは高い。「どのようなボランティア活動をしたか」は、大学では「子ども支援」、「学校教育活動支援」が併せて63.8%、短大では「子ども支援」が46.5%となっている。「ボランティア活動に参加した理由」は、大学では「自己の成長に役立てたい」、短大では「授業・ゼミの一環として」がトップで、2位は大学・短大とも「活動内容に興味があったから」となっている。

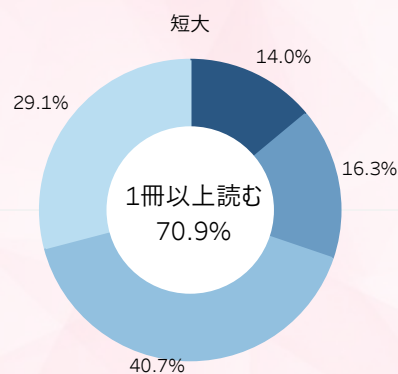
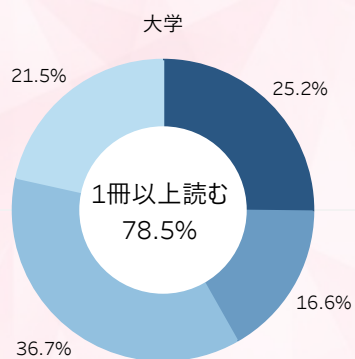
8. 図書館の利用頻度、読書量

図書館の利用頻度



- 1_ほぼ毎日
- 2_週2～3回
- 3_週1回
- 4_月2～3回
- 5_特定の時期（試験・実習など）だけ
- 6_ほとんど利用していない

4年次（短大は2年次または3年次）1年間の1ヶ月間に何冊くらい本（電子書籍を含む）を読みましたか。



- 1_0冊
- 2_1～2冊
- 3_3～4冊
- 4_5冊以上

「図書館の利用率」は大学で86.1%、短大で77.9%となっているが、大学・短大とも「特定の時期だけ」が40%弱を占めている。「読書量」については、「1冊以上読む」の割合が大学で78.5%、短大で70.9%となっているが、そのうち「5冊以上」の割合は大学で25.2%、短大で14.0%となっている。